

Form 5

平成23年 2月 9日

サイエンス・ダイアログ事業 実施報告書

1. 参加機関(学校名)・担当者: 滋賀県立膳所高等学校 獅子堂昭雄
コア SSH 事業 Shiga Science Project 2010(安曇川高校 石山高校 虎姫高校 守山高校)
 2. 参加研究者: Dr. Boyan Huang (京都大学大学院医学研究科)
 3. 実施日時: 平成 23年 1月 29日 (土) 10:00~11:30
 4. 参加生徒: 2年生 32人、 1年生 0人、 0年生 0人 (合計 32人)
備考:滋賀県立膳所高校理数科 8人 普通科 8人
滋賀県立安曇川高校普通科 4人
滋賀県立石山高校普通科 4人
滋賀県立虎姫高校普通科 4人
滋賀県立守山高校普通科 4人
 5. 講演題目: (英文) A journey to scientific research
 6. 講演概要:
専門分野「歯科」において、歯の再生医療について
イギリスとアメリカの違い、日本との文化の違いについて
 7. 使用言語: 英語
 8. 講演形式:
 - (1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 30 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、プレ実験など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 受入研究者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
外国人研究者本人が少々日本語を交えて
- 協力者 職・氏名
-
- (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
9. 支給経費: 交通費 宿泊費 謝金
 10. その他特筆すべき事項:
非常にわかりやすく、好評でした。